

第2学年 跳の運動遊び

1 単元の目標と評価規準

	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
目標	跳の運動遊びの行い方を知るとともに、前方や上方に跳んだり、連続して跳んだりして遊ぶことができるようとする。	走ったり跳んだりする簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友だちに伝えることができるようとする。	跳の運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り誰とでも仲良く運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができるようとする。
評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	①跳の運動遊びの行い方について言ったり実際に動いたりしている。 ②助走を付けて片足で踏み切り前方や上方に跳んだり、片足や両足で連続して跳んだりして遊ぶことができる。	①簡単な遊び方を選んでいる。 ②友達のよい動きを見付けたり、考えたことを友達に伝えている。	①跳の運動遊びに進んで取り組もうとしている。 ②順番やきまりを守り、誰とでも仲よく運動をしようとしている。 ③用具の準備や片付けを友達と一緒にしようとしている。 ④場の安全に気を付けている。

2 単元の指導と評価の計画

時間	1 (導入)	2 (習得)	3 (習得)	4 (活用)	5 (活用)	6 (まとめ)
0				用具、場の準備		
10	オリエンテーション ・単元の流れ ・場やルールの説明 ・準備運動 ・活動の説明 いろいろな場で跳んでみよう	挨拶、健康観察 準備運動、補助運動、めあての確認 活動 I いろいろな場で跳び遊び チェックタイム（行い方） 活動 II きまりを守って跳び遊び	活動 I グループで遊び方を工夫して跳び遊び	伝え合いタイム 工夫した跳び遊びを紹介し合う	活動 II 紹介された跳び遊びを試したり、さらに工夫をしたりする	グループで跳び跳びランドを楽しもう 自分の記録の伸びやができるようになったことを確かめる
40						
45				整理運動、振り返り（指導者のまとめ）、健康観察、挨拶、片付け		
知・技		① ワークシート			② 観察	
思・判・表			① ワークシート	② 観察		
態度	④ 観察	③ 観察	② 観察			① 観察、シート

3 本時案①【導入場面】(1時間目／6時間中)

(1) 本時のねらい

- ・場の安全に気を付けることができるようとする。

(2) 本時の学習評価

- ・場の安全に気を付けている。(主体的に学習に取り組む態度)

(3) 学習過程

時間	○学習活動 ・指導上の留意点	評価規準及び評価方法
はじめ 15分	<p>1 集合、挨拶、健康観察、用具や場の準備（指導者が行う）</p> <p>2 単元のめあてや内容の確認</p> <p>○単元のめあてと内容を知り、学習の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元のめあて、主な活動内容、6時間の流れを動画や指導者の実際の動き等で説明する。 ・本時のめあてと評価項目を確認する。 <p>めあて 安全に気を付けながら跳び遊びをしよう</p> <p>評価 場の安全に気を付けている。(主体的に学習に取り組む態度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・跳の運動遊びの学習のきまり（安全面も含む）を説明する。 <p>3 準備運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動的ストレッチから静的ストレッチの順で取り組ませる。 	
なか 20分	<p>4 活動Ⅰ 補助運動（跳の運動遊びにつながる動き）</p> <p>○跳の運動遊びにつながる動き（いろいろジャンプ）の行い方を知り、行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジャンプしながら（拍手）、ジャンプしながら（足打ち）のように少しづつ動きに変化を付けて取り組ませる。 ※（足開き）（1回転）等 ・慣れてきたら、ケンケンとびや両足とび等にも取り組ませる。 <p>5 活動Ⅱ いろいろな場で跳の運動遊び</p> <p>○跳の運動遊びの行い方を知り、安全に気を付けながら運動をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4つの場をグループで移動しながら取り組ませる。 (川跳びの場、ゴム跳びの場、ジグザグ跳びの場、高跳びの場) ・両足で跳ぶ、左右の足を交代しながら跳ぶ等、跳び方を指導者が実際に動いてみせながら説明する。 ・跳の運動遊びでよりよい姿を「いろいろな跳び方で」「連続で」「より遠く」「より高く」というキーワードで紹介する。 ・「行う前に必ず周りを見て安全確認すること」「ゴムひもやマットがずれたら、声をかけ合って整えること」等、安全面の注意点について再度説明し、意識させる。 ・グループのスタート位置を変え、3～4分間のインターバルで4つの全ての場を経験させる。（デジタルタイマーのセット、時計回り） ・安全に気を付けている姿、よりよい跳び方を称賛し、意欲を高める。 	<p>おおむね満足（観察） 場の安全に気を付けようとしている。</p> <p>十分満足 場の安全に気を付けるとともに、友達に声かけをしている。</p> <p>努力を要する児童への手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> ・位置やルールを説明する ・よい児童を紹介したり、一緒にやってみたりさせる
まとめ 10分	<p>6 本時のふり返り</p> <p>○本時のめあてに沿ってふり返り、次時への見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場の安全で気を付けたこと、跳の運動遊びをしてわかったことや考えたことを振り返り、ワークシートに書かせる。数名に発表させ全体で共有する。 ・めあてに対してよかったですを紹介し、次時につなげる。 <p>7 整理運動、用具の片付け、健康観察、挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整理運動の行い方を指導者が実際に動きながら示し、真似させる。 ・健康観察でけがや体調不良を確認する。 	

単元のめあてと6時間の流れの例

【単元のめあて】みんなが楽しめる飛び跳びランドをつくって、楽しく遊ぼう

【1時間目】 安全に気を付けながらとび遊びをしよう

【2時間目】 とび遊びのやり方を知り、きまりや順番を守って遊ぼう

【3時間目】 とび方を工夫して、とび遊びをしよう

【4時間目】 友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えながら、とび遊びをしよう

【5時間目】 いろいろな飛び方でとび遊びをしよう

【6時間目】 これまでの学習を生かして、みんなで飛び跳びランドを楽しもう

◎活動のルール◎

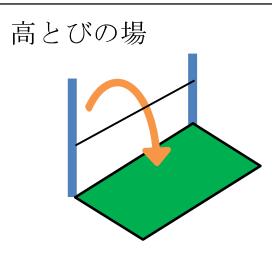
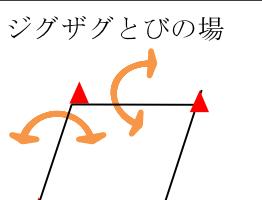
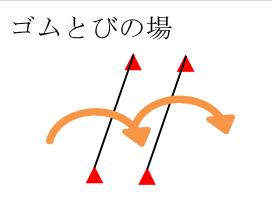
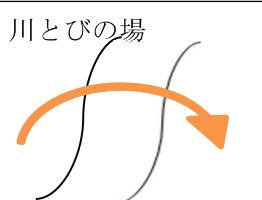
- ①グループでまとまって、仲よくとび遊びをする
- ②まわりをよく見てからとび、順番を守る
- ③場がずれたら、みんなで声をかけ合って整える
- ④危ない行動はしない

教具について

- ・水を入れたペットボトルにゴムひもを結んだもの
- ・高飛び用の支柱やゴムひも
- ・長なわ
- ・ミニハードル
- ・マット

<活動の場の例>

ステージ（体育館）



1時間目のワークシートの項目の例

○安全に気付けることができましたか (よくできた できた できなかった)

○安全で特に気付けたことはなんですか。詳しく書きましょう。

()

○わかったこと、気付いたことを書きましょう。

○次の時間に頑張りたいことを書きましょう。

3 本時案②【習得場面】(3時間目／6時間中)

(1) 本時のねらい

- ・簡単な遊び方を選ぶことができるようとする。
- ・順番や決まりを守り、誰とでも仲よく運動することができるようとする。

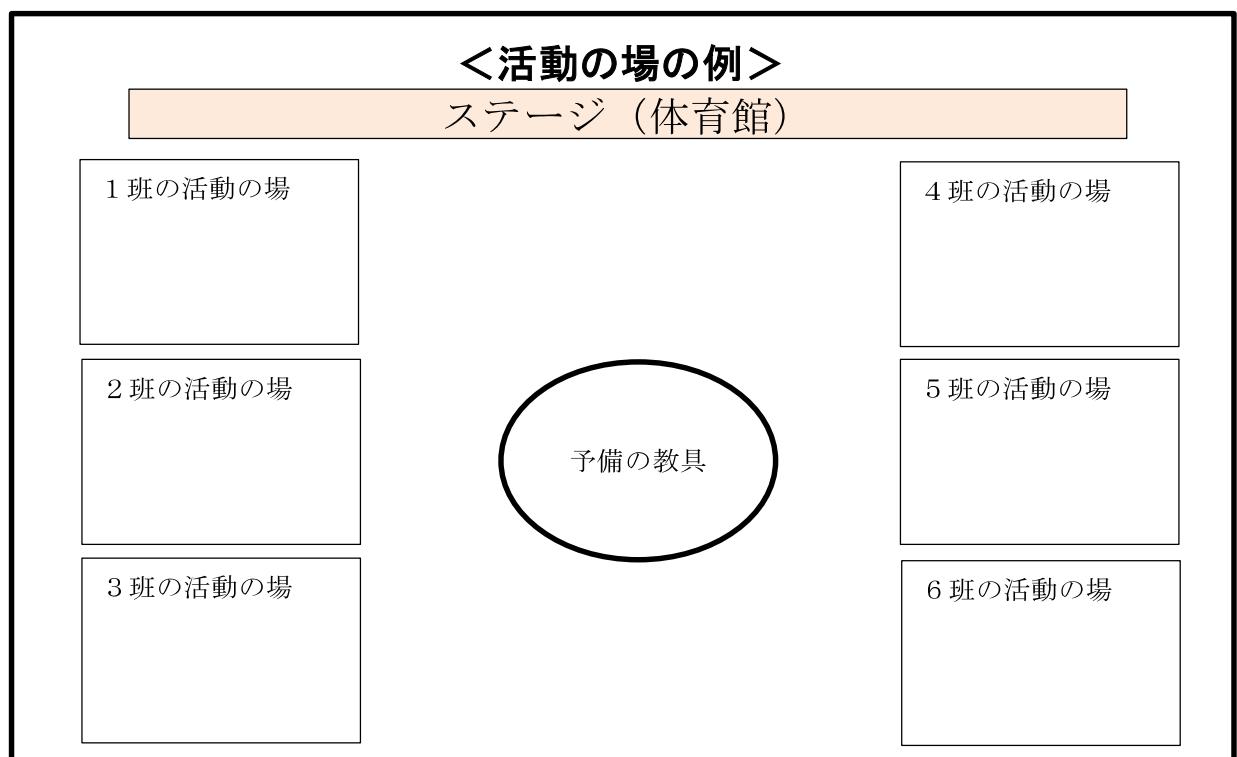
(2) 本時の学習評価

- ・簡単な遊び方を選んでいる。(思考・判断・表現)
- ・順番や決まりを守り、誰とでも仲よく運動しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)

(3) 学習過程

時間	○学習活動 ・指導上の留意点	評価規準及び 評価方法
はじめ 10分	<p>※全員で用具や場の準備を行う。</p> <p>1 集合、挨拶、健康観察</p> <p>2 準備運動、補助運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動的ストレッチから静的ストレッチの順で取り組ませる。 ・ジャンプして（拍手）（足打ち）（足開き）（1回転）等 ・ケンケン跳び、両足跳び <p>3 本時のめあてや評価項目の確認</p> <p>めあて 遊び方を選んだり、順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしたりしながら 遊び遊びをしよう</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簡単な遊び方を選んでいる。(思考・判断・表現) ・順番や決まりを守り、誰とでも仲よく運動しようとしている。 (主体的に学習に取り組む態度) <p>○本時のめあてと評価規準を確認し、学習の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分や友達が楽しむことができるよう、これまでの跳の運動遊びから選んだり、新たに工夫したりしながら取り組むことを伝える。 ・順番や決まりを守る大切さ、誰とでも仲よくするよさについて問い合わせ、児童から出された考えを整理しながら黒板等に位置付ける。 	
なか 25分	<p>4 活動Ⅰ グループで跳の運動遊びを工夫する</p> <p>○グループで試したり、話し合ったりしながら自分や友達が楽しく取り組むことできる跳の運動遊びを選んだり、工夫したりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループで活動しやすいように、場や前時までに使用した用具をグループの数だけ用意する。可能であれば予備の用具も準備する。 <p>※教具については第1時参照。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーダーを中心に話し合いを進めさせる。その際「なぜその遊びを選んだのか」等、全員が考えや思いを伝えることができるようさせる。 ・自分や友達が楽しく遊ぶことができるために選ぶとともに、遊び方を工夫している児童やグループを称賛し、意欲を高める。 <p>5 活動Ⅱ 他のグループの跳の運動遊びを楽しむ</p> <p>○自分たちが楽しむことができる跳の運動遊びを選び、楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6つの場の中からグループで選んで取り組ませる。途中で場を変わってもよいことにする。選ぶ際は、全員が考えを出した上で決めるようにさせる。 ・遊び前に周りを見る、マット等がずれていたら整える等、安全面で気を付けることを再度確認し、全員で取り組ませる。 ・誰とでも仲よくするとともに、友達を励ましたり、応援したりしている児童を称賛し、意欲を高める。 ・遊んで気付いたことがあれば、該当するグループに伝えさせる。 	<p>おおむね満足</p> <p>(ワークシート) 簡単な遊び方を選んでいる。</p> <p>十分満足</p> <p>自分や友達が楽しく遊ぶことができるよう遊び方を工夫している。</p> <p>努力を要する児童への手立て</p> <p>例示している遊び方やよさについて個別に説明する。</p> <p>おおむね満足</p> <p>(観察)</p> <p>順番や決まりを守り、誰とでも仲よく運動しようとしている。</p> <p>十分満足</p> <p>順番や決まりを守り、誰とでも仲よくするとともに、友達を励ましたり</p>

まとめ 10分	<p>6 本時のふり返り</p> <p>○本時のめあてに沿ってふり返り、次時への見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> 遊びを選ぶことができたか、順番や決まりを守り、誰とでも仲よくすることができたか等を振り返り、ワークシートに書かせる。数名に発表させ、全体で共有する。 めあてに対してよかったですを紹介し、次時につなげる。 <p>7 整理運動、用具の片付け、健康観察、挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> 整理運動の行い方を指導者が実際に動きながら示し、真似させる。 健康観察で何かや体調不良を確認する。 	<p>応援したりしている。</p> <p>努力をする児童への手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> 順番や決まりを再度個別に説明する。 誰とでも仲よくする大切さについて考えさせたり、説明したりする。



(3時間目のワークシートの項目の例)

○簡単な遊びを選ぶことことができましたか (よくできた できた できなかった)
 ○選んだり、工夫したりするときに頑張ったことは何ですか。詳しく書きましょう。
 ()

○順番や決まりを守り、誰とでも仲よくできましたか (よくできた できた できなかった)
 ○誰とでも仲よくするために頑張ったことは何ですか。詳しく書きましょう。
 ()

○わかったこと、気付いたことを書きましょう。

○次の時間に頑張りたいことを書きましょう。

3 本時案③【活用場面】(5時間目／6時間中)

(1) 本時のねらい

- ・助走を付けて片足で踏み切り前方や上方に跳んだり、片足や両足で連続して跳んだりして遊ぶことができるようとする。

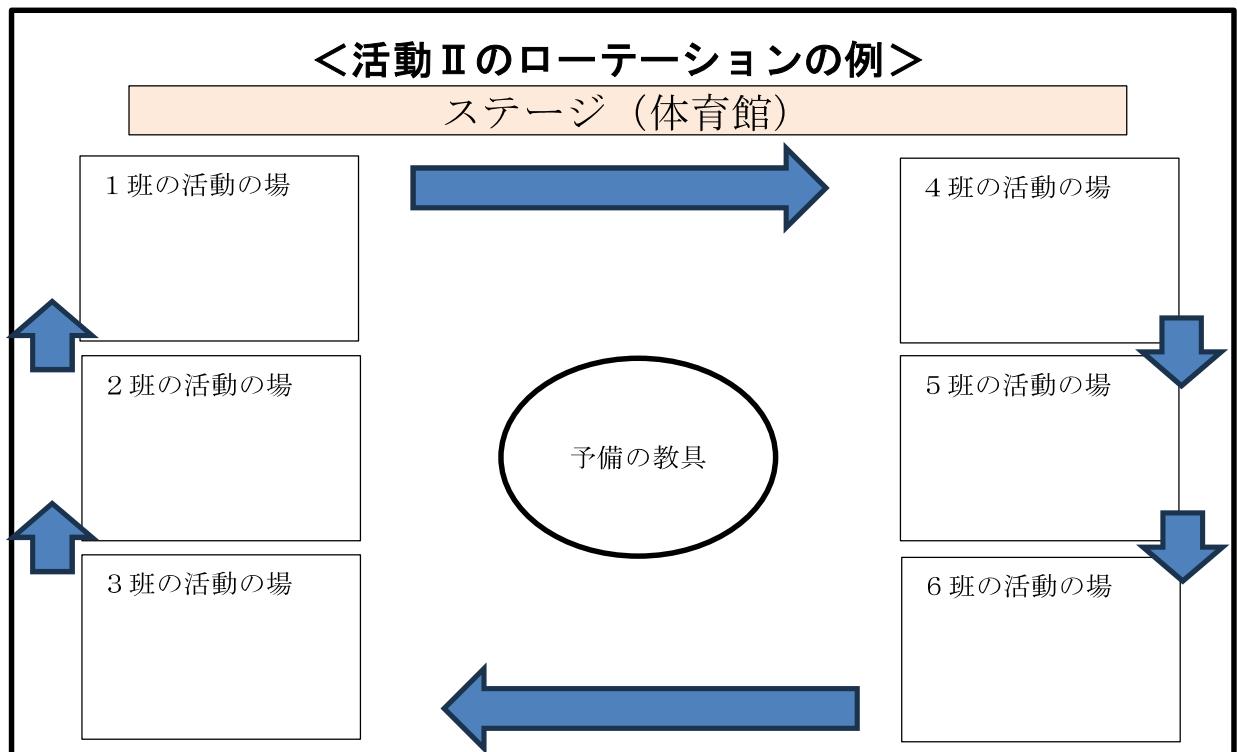
(2) 本時の学習評価

- ・助走を付けて片足で踏み切り前方や上方に跳んだり、片足や両足で連続して跳んだりして遊ぶことができる。(知識・技能)

(3) 学習過程

時間	○学習活動 ・指導上の留意点	評価規準及び 評価方法
はじめ 10分	<p>※全員で用具や場の準備を行う。</p> <p>1 集合、挨拶、健康観察</p> <p>2 準備運動、補助運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動的ストレッチから静的ストレッチの順で取り組ませる。 ・ジャンプして（拍手）（足打ち）（足開き）（1回転）等 ・ケンケン跳び、両足跳び <p>3 本時のめあてや評価項目の確認</p> <p>めあて つくった遊びの場で、助走を付けて片足で踏み切り前方や上方に跳んだり、片足や両足で連続して跳んだりして遊ぼう</p> <p>評価 助走を付けて片足で踏み切り前方や上方に跳んだり、片足や両足で連続して跳んだりして遊ぶことができる。(知識・技能)</p>	
なか 25分	<p>○本時のめあてと評価規準を確認し、学習の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちがつくった跳の運動遊びの場で「助走を付けて片足で踏み切って前や上に跳ぶこと」「静止した状態から片足や両足で前や上に跳ぶこと」「片足や両足で連続で跳ぶこと」等に取り組むことを伝える。 ・跳び方のポイントをワークシートに示し、できたらチェックすることを伝える。 <p>4 活動Ⅰ 自分たちがつくった場でいろいろな跳び方をして遊ぶ</p> <p>○グループで試したり、話し合ったりしながら作った場でこれまで取り組んだ跳び方で遊ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループで活動しやすいように、場や前時までに使用した用具をグループの数だけ用意する。※準備については第3時参照。 ・グループの中でペアや3人組をつくり、跳び方のポイントに沿って互いの動きを見合い、コメントさせる。コメントしやすいように前時までに出されたコメントの例を掲示物等で示しておく。 ・安定して片足で踏み切って跳んでいる児童や何度も安定して片足や両足で跳んでいる児童やグループを称賛し、意欲を高める。 ・これまで取り組んだ跳び方ができたかを振り返ったり、友達に気付いたことをアドバイスしたりさせる。 <p>5 活動Ⅱ 他のグループがつくった場でいろいろな跳び方をして遊ぶ</p> <p>○他のグループがつくった場でこれまで取り組んだ跳び方を遊ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループで6つの場を順番に取り組ませる。グループ内で活動Ⅰとは違うペアや3人組にし、交代で跳んだり、コメントしたりさせる。 ・安全面で気を付けることを再度確認し、全員で取り組ませる。 ・安定して片足で踏み切って跳んでいる児童や何度も安定して片足や両足で跳んでいる児童を称賛し、意欲を高める。 ・遊んで気付いたことがあれば、該当するグループに伝えさせる。 	<p>おおむね満足 (観察) 助走を付けて片足で踏み切り前方や上方に跳んだり、片足や両足で連続して跳んだりして遊ぶことができる。</p> <p>十分満足 助走を付けて片足で安定して踏み切り、前方や上方に跳んだり、片足や両足で安定して連続で跳んだりして遊ぶことができる。</p> <p>努力を要する児童への手立て ワークシート等に示している遊び方を説明したり、実際に跳んで見せたりする。</p>

まと め 10 分	6 本時のふり返り ○本時のめあてに沿ってふり返り、次時への見通しをもつ。 ・いろいろな跳び方ができたか等を振り返り、ワークシートに書かせる。数名に発表させ、全体で共有する。 ・めあてに対してよかった児童の姿を紹介し、次時につなげる。	
	7 整理運動、用具の片付け、健康観察、挨拶 ・整理運動の行い方を指導者が実際に動きながら示し、真似させる。 ・健康観察だけがや体調不良を確認する。	



5時間目のワークシートの項目の例

◇できたものに○をしましょう。(自分でできたと思ったら○、友達にできたと言われたら◎)

- ・助走を付けて片足で踏み切って前に跳ぶことができましたか。 ()
- ・助走を付けて片足で踏み切って上に跳ぶことができましたか。 ()
- ・助走しないで、片足で前に跳ぶことができましたか ()
- ・助走しないで、片足で上に跳ぶことができましたら ()
- ・助走しないで、両足で前に跳ぶことができましたか ()
- ・助走しないで、両足で上に跳ぶことができましたら ()
- ・片足で連続で跳ぶことができましたか ()
- ・両足で連続で跳ぶことができましたか ()

◇わかったこと、気付いたことを書きましょう。

◇次の時間に頑張りたいことを書きましょう。

コメントで示した

- ・〇〇ができていたね (〇〇は上記のワークシートにある項目)
- ・遠くに跳べていたね
- ・高く跳べていたね
- ・連續で長く続けて跳べていたね 等

3 本時案④【まとめ場面】(6時間目／6時間中)

(1) 本時のねらい

- ・跳の運動遊びに進んで取り組むことができるようとする。

(2) 本時の学習評価

- ・跳の運動遊びに進んで取り組もうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)

(3) 学習過程

時間	○学習活動 ・指導上の留意点	評価規準及び評価方法
はじめ 10分	<p>※全員で用具や場の準備を行う。</p> <p>1 集合、挨拶、健康観察</p> <p>2 準備運動、補助運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動的ストレッチから静的ストレッチの順で取り組ませる。 ・ジャンプして（拍手）（足打ち）（足開き）（1回転）等 ・ケンケン跳び、両足跳び <p>3 本時のめあてや評価項目の確認</p> <p>めあて これまで学習したことを生かして進んで跳び遊びに取り組み、みんなで跳び跳びランドを楽しもう</p> <p>評価 跳の運動遊びに進んで取り組もうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)</p> <p>○本時のめあてと評価規準を確認し、学習の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなが進んで跳の運動遊びに取り組むために必要なことは何かを問い合わせ、出された考えをこれまで学習したことと関連付けながら黒板等に整理する。 	
なか 25分	<p>4 活動Ⅰ みんなが楽しく取り組むことができる跳び跳びランドをつくる</p> <p>○グループで試したり、話し合ったりしながらみんなが楽しく取り組むことができる場をつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループで活動しやすいように、場や前時までに使用した用具をグループの数だけ用意する。※準備については第3時参照。 ・みんなが楽しく取り組むために必要なことを積極的に発言したり、困っている友達を手助けしたりする等、進んで取り組もうとしている姿を称賛する。 <p>5 活動Ⅱ 跳び跳びランドを楽しむ</p> <p>○これまでの学習を生かしてみんなで跳び跳びランドを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6つの場をペアやグループで選んで、跳んだり、コメントしたりさせる。 ・安全面で気を付けることを再度確認し、全員で取り組ませる。 ・みんなが楽しむことができるよう気付いたことを発言したり、頑張っている友達を応援したりする姿等を称賛する。 	<p>おおむね満足 (観察、ワークシート) 跳の運動遊びに進んで取り組もうとしている。</p> <p>十分満足 自分が楽しむとともに、みんなが楽しく取り組むためできることを進んで取り組もうとしている。</p> <p>努力を要する児童への手立て 進んで取り組むために必要なことを再度確認したり、これまでの頑張りを知らせたりして意欲をもたせる。</p>
まとめ 10分	<p>6 本時と単元のふり返り</p> <p>○本時のめあてに沿ってふり返り、次時への見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進んで取り組むことができたか、単元を通してできるようになったことを振り返り、ワークシートに書かせる。数名に発表させ、全体で共有する。 ・めあてに対してよかったです児童の姿、単元を通して成長した児童を紹介し、次の単元への意欲をもたせる。 <p>7 整理運動、用具の片付け、健康観察、挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整理運動の行い方を指導者が実際に動きながら示し、真似させる。 ・健康観察でけがや体調不良を確認する。 	

6時間目のワークシートの項目の例

- 跳び跳びランドに進んで取り組むことができましたか。
(よくできた　　できた　　あまりできなかった)
- 自分が進んで取り組むための気を付けたことを書きましょう。
(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)
- みんなが楽しく取り組むために頑張ったことを書きましょう。
(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)
- 今回の「跳び遊び」で楽しかったこと、できるようになったこと、がんばったこと、発見したこと等を書きましょう。